



ジャビットとヴィーナスが来園

下妻保育園でダンス交流 12月5日

読売巨人軍の社会貢献活動の一環として、公式マスコット「ジャビット」と公式マスコットガール「ヴィーナス」が下妻保育園に来園し、ダンスなどで園児と交流しました。

参加した園児のうち、3～5歳児はポンポンを使いながらメロディーに乗ってダンスやゲームを楽しみ、3歳未満児はお兄さん、お姉さんを見ながら一緒に体を動かしていました。

園児たちに感想を聞くと、「踊りがかわいくて楽しかった」「もっと踊りたい」「ゲームが楽しかった」などと笑顔で答えてくれました。



ポンポンを使ってダンスをする園児



ヴィーナスと参加した園児

観光ボランティアガイド下妻いいとこ案内人の会が主催する「下妻街並みウォーキング」が開催されました。

雨の中、午前2回開催されたウォーキングには、市内外から37人が参加。Waiwaiドームしもつまからスタートし、上町・新町界限に今も残る昭和レトロの面影を探索しました。今回は、皇室関係者も宿泊した名邸「六芳園」の大広間で西崎幸樹舞踊研究所による日本舞踊が披露され、参加者を魅了しました。

街並みウォーキングが始まって以来、欠かさず参加している刀根啓子さん(下妻戊)は「ステキな踊りが観賞できたし、良い運動にもなった。雨だったが今回も参加してよかった」と笑顔でした。

昭和レトロの面影散歩

第7回下妻街並みウォーキング 11月23日



西崎幸樹舞踊研究所の日本舞踊に見入る参加者



あつあつの芋煮を待つ参加者

あつあつの芋煮を楽しむ

わらべうた・あそびランド「芋煮会」 11月26日

親子で過ごす触れ合いの時間づくりのきっかけにと、わらべうた・あそびランドが、自然の中で遊んだ後に、大きく丸々と育った里芋が入った芋煮を食べる「芋煮会」を開催し、3歳～小学6年生の親子など約70人が参加しました。

イベントでは、子どもたちが芝生の上で相撲や綱引きをしたり、林の中で落ち葉のベッドに寝転んだりした後、あつあつの芋煮を親子で楽しんでいました。

浅野ころちゃん(5歳)は「みんなと遊んで楽しかった。やわらかいお芋がおいしかった」と感想を話してくれました。

交通事故をスタントマンが再現

スケアード・ストレイト交通安全教室 12月13日

交通事故の様子をスタントマンが実演し、事故の恐ろしさを体現することで、交通安全の意識づくりをすることを目的とした下妻地区安全運転管理者協議会主催の「スケアード・ストレイト交通安全教室」が下妻二高グラウンドで開催され、同校生徒や関係者など約900人が参加しました。

教室では、自転車に乗ったスタントマンが交差点で安全確認をせずに飛び出し、自動車にはねられる交通事故などの実演がされ、衝突音とともに参加者から事故の恐ろしさへの悲鳴が上っていました。

同校2年の海老澤諒人さんは「もしものことを考えるいい機会になった。しっかり安全確認をした」と話してくれました。



交通事故の再現をするスタントマン

LOVE TRAIN 常総実行委員会(常総線沿線4市および県西地域ネットワーク協議会)による婚活イベント「LOVE TRAIN 常総 in Waiwaiドーム」が開催されました。

独身男女の出会いの場の創設と地域活性化を図る目的で行われたこのイベントは、今年6回目を迎え、会場には38人が集まりました。

参加者は、同会場で自己紹介やフリースローゲームを楽しんだ後、ビアスパークしもつまに会場を移し、立食パーティーで会話を弾ませていました。

参加者からは、「楽しかった」「また参加したい」というような婚活に対して前向きな感想がありました。

Waiwaiドームでわいわい婚活

LOVE TRAIN 常総を開催 11月26日



出会いに期待を寄せる参加者たち

プロ野球選手から直に教わりレベルアップ

北海道日本ハムファイターズスポーツコミュニティin下妻市 12月9・10日



真剣な眼差しを向ける子どもたち

北海道日本ハムファイターズの選手たちが指導する「スポーツコミュニティin下妻」が「Waiwaiドームしもつま」で開催され、市内や近隣市から小中学生、指導者など約200人が参加。子どもたちは、元プロ野球選手の指導に、少しでも学び取ろうと真剣な眼差しでした。このイベントは、ファイターズがスポーツを通じた県西県南地域活性化事業の一環として、筑波大学発ベンチャー企業と連携し大学のスポーツに関する知識を活用し、下妻市など近隣市町の地域資源を活かすことを目的に開催。教室後のジンギスカンパーティーでは、北海道の老舗ジンギスカン店の協力とJA常総ひかりから提供された野菜により、北海道と茨城の食の共演も実現されていました。



基本を教わる子どもたち

吉川プロらが初心者に楽しさ伝える

スケートボード体験スクール開催 12月2日

12月2日、「Waiwaiドームしもつま」のスケートボードパーク「B.E. step125 -shimotsuma-」において市スケートボード組織準備委員会による「スケートボード体験スクール」が開催され、5～44歳の初心者18人が参加してスケートボードを体験していました。

体験スクールでは、吉川楓プロ(若柳)など5人が講師となり参加者のレベルに合わせて、乗り方から基本的な技などを教えていました。

参加者の母親の30代女性は「子どもがスケートボードに興味を持ち、始めてみたが教えることができなくて困っていた。もっと初心者向けの体験スクールを開催してほしい」と話してくれました。

スクール終盤には、参加者たちがパーク内を1人で楽しむ姿も見られました。